

# トークセッション「ジビエを食べて、山村振興を考える」開催要領

## 1 目的

上小地域で本年度勉強会を開催しているジビエの振興と、野生鳥獣被害対策の一つである捕獲の担い手確保の一層の推進を図るため、関係者及び地域住民を広く参集し、鹿角や鹿皮等のクラフト教室やジビエの燻製づくりを体験することで、野生鳥獣に対する関心を高めるとともに、トークセッションによって理解を深め、今後における参加者の積極的な参画を通じて、上小地域の山村振興に資することを目的とします。

## 2 開催期日等

平成 26 年 1 月 11 日（土） 4 (1)～(4)は午後 1 時から、(5)は午前 10 時から開催

## 3 場 所

上田市下之郷 長野大学構内

## 4 開催内容（(1)から(4)の参加料は無料ですが、事前に申込みが必要）

### (1) 基調講演：

食文化としてのジビエ（長野大学環境ツーリズム学部 古田睦美教授：45 分）

ア 狩猟採取と農耕の歴史

イ 食と地域文化の関わり

ウ ジビエの地産地消の意義

エ 野生鳥獣被害対策とその担い手確保を通じた新たな山村振興への途

### (2) 実践事例 1：

郷土食「カラス田楽」復活への挑戦（ゆうすげと蝶の里 清水卓爾氏：30 分）

ア カラス田楽を通じて地域にジビエ料理を普及する意義

イ 食材としてのカラスを取り扱う際の留意点と創意工夫

ウ ジビエ料理が秘めた「地域力」アップの可能性

### (3) 実践事例 2：

鹿皮加工品の製品化を通じた山村振興への取組み（泰阜村 井野春香地域おこし協力隊員：30 分）

ア 地域おこし協力隊の位置付けと活動の視点

イ 皮革加工品の加工、販売の取組み

ウ 今後に向けた新たな「地域力」のあり方とその担い手

### (4) トークセッション（30 分程度：進行は榊環境アセスメントセンター）

ファシリテーターのリードにより、発表者に対する質疑応答や参集者からの情報提供等を通じて、上小地域において取り組むべく新たな方向性について議論と理解を深め、担い手確保やジビエ振興等を礎とした山村の地域力向上に結び付ける。

(5) 併催行事（午前9時30分から受付、10時開催、下記の参加料が必要）

ア ジビエを使った燻製教室（参加料：1,000円/人）

上小猟友会関係者を講師とし、シカ肉等を食材とした燻製づくりを体験する。

イ 鹿角等を使ったクラフト教室（参加料：1,000円/人）

やまぼうし自然学校関係者等を講師とし、鹿の角や自然の素材を活用したクラフトを体験する。

ウ 鹿皮を使ったクラフト教室（参加料：500円/人）

泰阜村地域おこし協力隊員を講師とし、鹿皮を活用したクラフトを体験する。

(6) その他（参加申込み不要）

ア ジビエの試食

鹿肉の燻製等を試食として提供し、実食を通じてジビエについての理解を深める。

イ シューティング・シミュレータによる狩猟・射撃のバーチャル体験

狩猟や射撃の醍醐味を室内において体験できる「シューティング・シミュレータ」を用いて狩猟等を疑似体験し、狩猟等に対する参加者の関心を高める。

ウ 野生鳥獣被害対策や狩猟免許試験受験の相談窓口の開設、事業者の物販等

被害防止のための環境整備、電気柵等の設置及び捕獲対策や狩猟免許試験についての相談を受け付ける窓口を開設し、県民の積極的な参加等を促す。

5 主 催

長野県上小地方事務所、上小地域野生鳥獣被害対策チーム

6 共催又は後援（予定）

上小林業振興会、上小猟友会、特定非営利活動法人やまぼうし自然学校、けもかわプロジェクト、上田ジビエ振興協議会、協和テクノ株式会社、株式会社末松電子製作所北陸営業所、長野大学

7 参加料等

午前中に開催する4(5)の参加者は、午後の参加を条件として募集します。

参加申込み等：長野県上小地方事務所林務課 ☎0268-25-7137（直通：担当 黒石）